

広島市東原・祇園東 地域包括支援センターだより



消費者被害に気をつけましょう！



日頃のコミュニケーションが 消費者被害を防ぐ

近年、一人暮らしもしくは夫婦だけで暮らすご高齢の方が増えています。それに伴い、高齢者を狙った消費者トラブルが後を絶ちません。高齢者自身が被害に遭わないように気をつけることはもちろんですが、残念ながらそれだけでは被害を食い止めることが難しい状況となっています。被害を防ぐには、地域の皆さんの協力も必要です。お互いに気かけながら、地域全体で悪徳業者が訪問し難い環境をつくることも必要です。皆さんで被害にあわない地域づくりをしていきましょう。また、被害にあったと思ったときには、一人で悩まずに直ぐに家族や友人、警察や消費生活センター、地域包括支援センターなどに相談しましょう。広島市消費生活センター：TEL082-225-3300

被害にあわないための

かしこいオトナの7つの心得



- ① 知らない時は、きっぱり「いりません」と断る
- ② うますぎる話しは、疑ってかかる
- ③ 相手の親切な態度に惑わされない
- ④ 業者を簡単に家の中に入れない
- ⑤ 個人情報 を明かさない
- ⑥ その場ですぐに契約せず、誰かに相談する
- ⑦ 日頃から悪質商法などの情報に関心を持つ



頭を冷やす

医療・ケアについての

“もしも”のとき

A あなたの C ところに P ぴたっとよりそう

(アドバンス・ケア・プランニング)



すみれ会で、3月17日にACP：アドバンス・ケア・プランニング～豊かな人生とともに～と題して、東原・祇園東地域包括支援センター酒井氏が講師となり、講座を開催しました。講座では、もしバナゲームに挑戦して頂きました。もしバナゲームは、あなたと大切な誰かがそんな「もしものための話し合い（＝もしバナ）」をする、そのきっかけを作るゲームです。

「人生最後にどう在りたいか。」多くの人が大切とわかっていながら、なんとなく避けて通っている話題です。普段、将来について家族と話をする機会は少ないと思いますが、この講座が将来について考えるきっかけの一つになればいいと思います。研修会開催の希望があれば、地域包括支援センターまでお問合せ下さい。

ACPとは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについての希望を家族や医師と繰り返し話し合い、意思決定を支援するプロセスのことです。



地域包括支援センターは、地域の高齢者が安心して暮らすためのあらゆる相談に対応する地域の総合相談窓口です。お気軽に、なんでもご相談ください！！



広島市東原・祇園東地域包括支援センター
住所：広島市安佐南区東原三丁目 14-4
電話：082-850-2220

